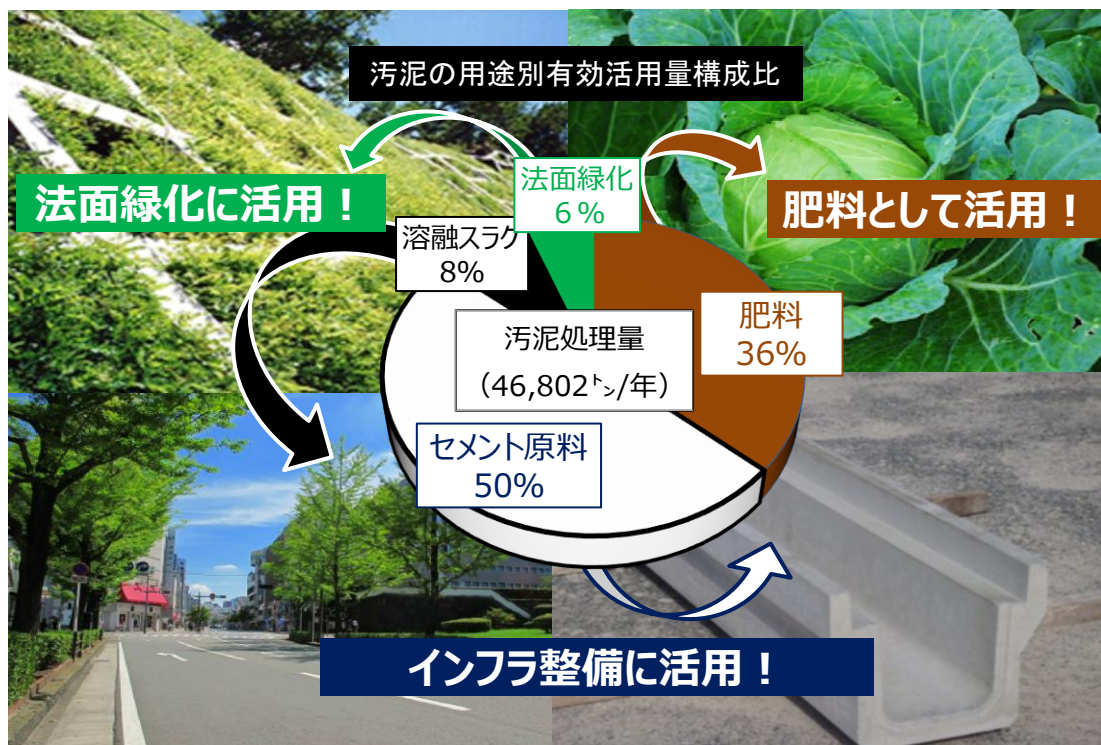


環境に優しい循環システム！ ～汚泥をリサイクル～

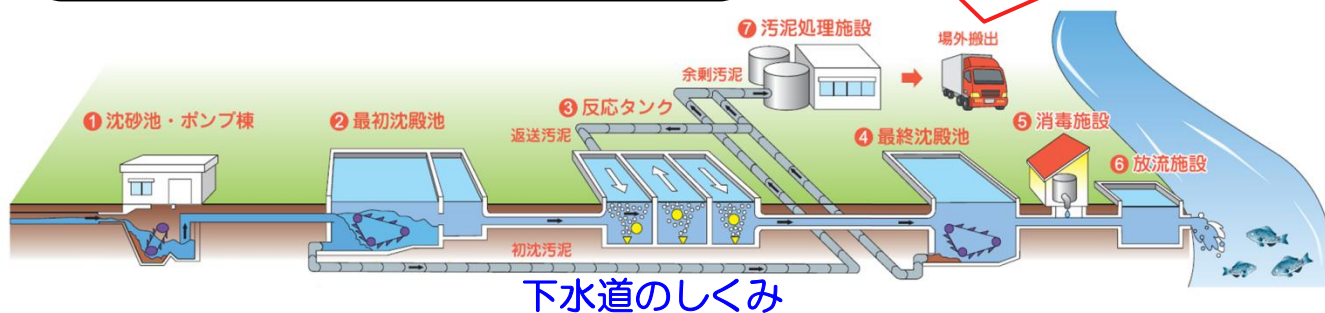
下水汚泥を有効活用

下水道事業で毎年発生する汚泥を肥料やセメント原料などに有効活用し、循環社会へ貢献します。



下水の汚れを除去する過程で、たくさんの汚泥が発生します。これらを肥料やセメント原料などに有効に活用しています。

6処理区から発生する下水汚泥の量は、年間約4.6万トンであり、汚泥処理工場で再資源化されます。



群馬県の流域下水道



流域下水事業で生活環境が改善！

～伊勢崎幹線管きよの延伸整備～

生活環境の改善

伊勢崎地域の流域下水道を整備することで、川の水をきれいにし、水辺環境の改善を図ります。

- ・伊勢崎市の単独公共下水道事業で整備する「西部系統地区」を、群馬県が主体となって伊勢崎市とともに整備を行う流域下水道事業の区域に変更します。
- ・「西部系統地区」から排水される下水を平塚水質浄化センター（下水処理場）で浄化するため、下水道管（伊勢崎幹線管きよ）を延伸します。



下水道の整備で川がきれいになります

● Before



汚れた川

● After



きれいになった川
(アユの稚魚が生息)

【効果】 水質が改善

汚水処理施設で汚水を処理することによって、身近な河川や湖沼などの公共用水域の水質が改善します。

下水道は、よごれた水をきれいにして、川や海に戻すことで水の環境を守っているんだ。

下水道マスコット
キャラクター
「スイスイ」



平塚水質浄化センター
(伊勢崎市境平塚)

ストック
効果